

会 議 録

名 称	令和4年度第3回目黒区男女平等・共同参画審議会
日 時	令和4年9月22日（木） 午後6時30分～午後7時50分
会 場	オンライン開催（目黒区総合庁舎1階E会議室）
出席者	（委員）岩田、神尾、小出、田中、薬師、片渕、久保、齊藤、池田、川越、平林、干場 （区側）総務部長、人権政策課長、事務局
傍聴者	なし
配布資料	・「『目黒区男女平等・共同参画推進計画』の進捗状況の評価について」答申案
会議次第	1 開会 2 「『目黒区男女平等・共同参画推進計画』の進捗状況の評価について」の答申案について 3 その他 （1）来年度以降の事業評価・意識調査方法について （2）目黒区民センター見直しの検討状況について （3）次回の審議会の予定 4 閉会
会議の結果及び主要な発言	1 開会 ・定足数、傍聴者の確認 ・資料確認 2 「『目黒区男女平等・共同参画推進計画』の進捗状況の評価について」の答申案について （1）答申案の修正内容の確認 事業評価小委員会委員が次の内容を説明した。 ア 大項目1～4の修正内容 イ 第3章の修正内容 ウ 第4章の修正内容 （2）答申案の修正等についての意見交換 （委員） 中項目1～4の提言について、ソーシャルメディアにおいては利用者が情報の受け手だけではなく、発信者にもなるところが大きな特徴であるため、「ソーシャルメディアが発信する情報も視野に入れて」を「ソーシャルメディアも視野に入れて」にした方がよい。 （委員） 第4章について、この6年間で全体評価がなぜ進展しなかったのかの原因を具体的に考えていかないと効果的な施策運営はできないのではないか。 （委員） 大項目の評価がなぜ上がらなかったかを分析してほしい旨を第4章に

追記したい。

(委員) 「区の女性管理職の割合」について、今までこの表現を使用してきたが、全職員に対して女性管理職がどの程度いるかという割合と、全管理職に対して女性がどの程度いるかという二通りの解釈ができてしまうため、後者であることが分かるように修正した方がよい。

また、第2章に記載されている「主目的事業と関連事業」について、「たとえば、…になります。」では文章がおかしいので、「…になりますので、関連事業と位置付けられます。」に修正した方がよい。

(区側) 区の女性職員活躍推進計画においても区の管理職に占める女性管理職割合として記載されている。

(委員) 「管理職」という言葉を重ねる必要はないため、「区の管理職に占める女性の割合」でよい。

(3) まとめ

答申内容の今後の修正は会長一任とし、9月末までに区長に答申することを確認した。

3 その他

(1) 来年度以降の事業評価・意識調査方法について

○区から次の内容を説明した。

- ・第4回、第5回審議会では今年度から開始した新たな推進計画に基づき、新しい評価の在り方について検討していただく。
- ・評価方法や課題について一つ一つ検討していくため、小委員会の設置を想定している。

○会長が小委員会の設置を提案し、了承。

○会長、副会長は小委員会委員になることとし、他には干場委員が立候補して3人が決定した。残りの1～2人は会長が検討し、事務局から打診することとした。

(2) 目黒区民センター見直しの検討状況について

○区から次の内容を説明し、意見交換を行った。

- ・現在、区では目黒区民センターの建替を予定しており、その検討が進められている。
- ・男女平等・共同参画センターについても、新たな区民センターに機能を移転することを予定している。
- ・令和3年10月に新たな区民センターの基本構想を策定し、現在は基本計画の素案を作成しており、公民連携を基本的な考えとして検討を進めている。
- ・都内外のいくつかの自治体の同センターを視察したため、報告する。
- ・男女平等・共同参画センターに求めている機能や価値などについて意見を伺いたい。
- ・今回は審議会として意見を取りまとめる必要はない。

(委員) 事業者の選定というのは建設のことか。

(区側) 建設から機能整備と建物の管理を含めて一括で事業者を選定すること

	<p>を想定している。</p> <p>(委員) 運営形態が公営になるか民営になるかはまだ検討中か。</p> <p>(区側) 機能ごとに直営でなければならないものがあるかなどを検討しているところである。</p> <p>(委員) 区民センターそのものではなく、区民センターに機能移転する男女平等・共同参画センターについての話ということでしょうか。</p> <p>(区側) そのとおりである。</p> <p>(委員) 男女平等・共同参画センターをどのような目的で作るのかはもう決めなければならないと思う。これまでの経緯を含めて整理が必要だが、新しい区民センターに入る際にはどのようなことが達成されれば成功かということをも最初に考えておくべきではないか。発信、交流、情報の集積の3つの機能は求められると思うが、そのバランスをどうするかや、区民センターに入る他の機能との連携についても検討が必要。そのようなことの整理が必要ではないか。</p> <p>(委員) フリースペースがあるとよい。何気なく立ち寄り、本を読んだり資料を調べたり知人と会話したりできるスペースがあることが大切である。現在はコロナで難しいが、多少の飲食ができる環境だと更によい。</p> <p>(委員) もう少し具体化した段階で区から提案があった上で意見を聞かれた方が議論が抽象的にならないと思う。そのような機会はあるのか。</p> <p>(区側) そのようにしたいと考えている。今回は最初の段階として現在の状況について情報提供し、意見を伺ってヒントにさせていただきたいと考えたものである。</p> <p>(区側) 今後は節目ごとに情報提供し、意見を伺っていきたい。</p> <p>(委員) 現在の男女平等・共同参画センターが設置されたときは女性団体の方々が拠点施設の設置を求め、同時に色々な情報も知りたいという女性達の思いが実現されてできたものであった。</p> <p>(委員) 現在の男女平等・共同参画センターの資料がほとんど活用されていない状況は残念であり、新たな区民センター内に男女平等・共同参画に特化したコーナーが、入りやすい雰囲気で作られることが大切である。</p> <p>(委員) 渋谷区の施設と東京ウィメンズプラザに行ったことがあるが、渋谷区は交流広場があり、会議室も和室などいくつかの種類があった。会議室自体の広さは最も大きいものでもそれほど広くはない。訪ねると職員が話しかけてくれたりしてよかった。ただし、ダイバーシティに力を入れている反面、男女平等の方はそこまでの取組はしていないような印象を受けた。</p> <p>東京ウィメンズプラザが所蔵している資料はとて多く、調べ物をするときには非常に役立つ。同等の資料を区レベルで揃えるのは困難であり、詳しい資料は東京都の施設を案内するなどした方がよい。区でライブラリーのようなものを設ける場合は、多くを集めようとするのではなく、都の施設とある程度分業を意識した方がよい。</p> <p>(委員) この種の施設の目的は、関心を持ってアクセスする人にとって有益か</p>
--	---

どうかと、関心がない人に関心を持ってもらうために運営するという二通りあると思う。例えば、コーヒーが飲めるような環境は関心のない人にも関心を持ってもらうという機会を提供できることにつながる。一方で、男女平等・共同参画について研究している人で、調べ物をしたり会議を開きたいような人に便宜を図るような施設にするということも目的になるため、どちらを主たる目的にするかやウェイトを考えるべきだが、個人的には関心のある人達だけが集まって活動をしているような施設にはしない方がよいと思う。

(委員) 今の意見について、二通りある目的の両方が大切なことであるので、ともに意識した施設になるように運営の方法を考えてもらいたい。

(委員) 男女平等・共同参画センターの資料室は専門的な資料が揃っているため、図書館の資料に混ぜるのではなく、そのまま残してほしい。このようなことは繰り返し話し合い、利用しやすく親しみやすい施設にしてほしい。

(委員) 運営は公設公営で行ってほしい。着実に取組を進めていくには区が直接責任を持って運営をしていくことが重要であると思う。

(委員) 区民センターは同じ場所に建て替えるということだが、立地が区の端にあり、自由が丘周辺などの人はほとんど来ない。場所はもう決まったことだとは理解しているが、よっぽど魅力的な何かがないと西部エリアの人達は区民センターの場所までなかなか来ないと思う。立地も重要である。

(区側) 今回は区民センターを建て変えるという話の中で、その周辺にある施設として中目黒スクエアがあり、その機能も取り込むというのが始まりである。

(委員) 新しい区民センターには駐車場は設置されるのか。

(区側) あれだけの規模の施設であり、基本的には一定程度設置することになると思う。

(委員) 最近は自転車を利用する人が多く、駐輪場の整備も必要である。

(区側) 駐輪場は間違いなく設置されるはずである。

(3) 次回の審議会の予定

令和4年10月18日(火) 15時30分から(オンライン形式)

4 閉会

以 上